

(様式2)新規評価シート

				建設部	道路建設課			
事業名	県単道路改築事業		路河川名等	(一)千人塚公園線				
事業毎の通番	6	市町村名	飯島町	箇所名(ふりがな)	北村(きたむら)			
事業概要	事業目的	当該路線は、千人塚公園と(主)飯島飯田線を結ぶ路線であり、近くには七久保小学校があり通学路として使われている。また、観光シーズンには、千人塚公園への観光バス等の通行に支障をきたしており、改良済み区間もあることから、未改良部分も整備し、安全な交通空間を確保したい。						
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保 (生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法			
	関連する事業、計画等	なし						
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量:407台/日						
	着手年度	平成30年度	事業期間	3年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
	完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	1.2	国庫	その他	県債	一般財源
	全体事業内容 (主な工種)	道路拡幅工 L=170m, W=5.5(9.25)m		50,000			45,000	5,000
	事業効果	直接的効果 (定量的・定性的)	走行時間の減少 観光道路・避難路の整備 通学路対策					
評価の視点	必要性	○計画交通量 : 計画交通量 407台/日 ○代替道路の有無 : 代替道路があるが、安全性が低い ○医療・福祉・教育施設との連携 : 七久保小学校へ通じる道路 ○交通結節点アクセス : 飯島町営デマンドバス路線 ○観光振興・地域の活性化 : 千人塚公園へ通じる道路					評価	
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : なし ○緊急輸送道路の路線指定 : 避難場所(七久保小学校)への避難路 ○地域指定 : 東海地震防災対策強化地域					A	
	効率性	○費用便益比(B/C) : 1.17 ○事業期間 : 3年間 ○工法等の比較検討 : コスト縮減のための比較検討あり ○他事業との連携 : なし					評価	
	緊急性	○近年の交通事故件数 : なし ○道路環境改善 : 安全性の向上、朝夕の局部的現象の緩和 ○歩道整備 : 未整備区間の歩道整備、通学路対策 ○現況の車道幅員、半径、勾配 : 車道幅員W=5.0m					A	
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者を中心に周知 ○地域の取り組み : 飯島町の道路改築要望順位1位・七久保小学校PTA要望あり ○地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働 : ゴミ拾い、側溝清掃の維持管理に住民参加					評価	
	部局意見	事業の必要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。			採択状況	総合評価		
	技術管理室意見	部局の意見を適切と認める。					○ B	

